

オートノミートレーニング第5回研修会・予習会

実施録

日時：平成27年8月30日（日）10:20—15:20（昼食会を含む）

会場：(株) リリオール（京都市）

参加者：合計14人

（職種：医師7、看護師1、カウンセラー5、管理栄養士1）

（居住地：関東2、中部2、近畿8、九州2）

司会：鷺見典暁

時程：

09:50—10:20 受付

10:20—10:25 開会の挨拶、オリエンテーション

10:25—10:50 参加者自己紹介・近況報告

10:50—12:10 講演（講師：永野 純）

テーマ：

- ・ なぜグロッサルト&オートノミーか？
- ・ グロッサルト理論：日本でのデータは？
- ・ オートノミートレーニング研究会の課題は？
- ・ グロッサルト理論とオートノミートレーニング：基本原理
- ・ オートノミートレーニング：治療形態と典型的な手順
- ・ 事例研究支援ツール：目的と意義

12:10—13:20 昼食、懇親会

13:20—13:50 面接セッション動画の供覧

クライアント：T氏（予習会参加者の一人）

トレーナー：R. グロッサルト=マティチェック

通訳：T. ヴィンシャーマン

13:50—15:20 討論—動画セッションと学習の手引きに基づいて

テーマ：

- ・ 符合点につながった「点 Punkt」とは何だったのか
- ・ セッションの前にクライアントに「点」の認識があったのか
- ・ 符合点となったトレーニングの具体的な実施方法と効果は？

- 符合点から他の領域への汎化はあったのか
- 他者との関係性に変化があったのか、他者への影響はあったのか
- 「防衛」を緩和した要因は何だったのか
- 「防衛」が強い事例でも短時間での展開が可能なのか
- その他